



2021年5月17日

各位

会社名 中央ビルト工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 健
(コード：1971、東証第二部)
問合せ先 取締役管理部長 鈴木 広斗
(TEL. 03-3661-9631)

特別損失（固定資産の減損損失）の計上及び2021年3月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年3月期において、特別損失（固定資産の減損損失）を計上するとともに、2020年11月11日に公表した2021年3月期の通期業績予想値と、本日公表の実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

当社が保有する固定資産について、現在の事業環境を踏まえ将来の回収可能性を検討した結果、一部の貸与資産等の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、2021年3月期決算において545百万円を減損損失として特別損失に計上いたします。

2. 2021年3月期 通期業績予想値と実績値との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	7,306	△340	△341	△308	△130.96
今回実績（B）	7,947	△349	△348	△1,021	△434.39
増減額（B－A）	641	△9	△7	△713	
増減率（％）	8.8	－	－	－	
（参考）前期実績 （2020年3月期）	7,231	111	104	145	61.96

3. 差異の理由

2021年3月期通期の業績については、住宅鉄骨事業は生産設備等の増強により増収となったものの、仮設機材事業はコロナ禍の影響等により収益性が低下しました。当期純利益については、上記の特別損失の発生により、前回予想を大幅に下回る結果となりました。

以上